



木曽林務課だより 8月

やっと8月の声を聞いて、梅雨前線が離れていってくれましたが、今年の夏は新型コロナウイルス感染症の影響で違う夏になりそうです。そうした中毎年行っている狩猟免許の更新も、感染症対策に配慮した開催となりました。

信州版「新たな日常」での狩猟免許更新

狩猟免許は、運転免許のように3年ごとに適正検査を受けて、更新する必要があります。そのため、林務課では、毎年夏に免許更新講習を行っています。

今年は、新型コロナウイルス感染症の流行により、これまでのように一同に集まってもらっての更新講習から、少人数で時間を分けての更新講習となりました。検温や、こまめな消毒をしながらという今までとは勝手が違う更新講習になりましたが、皆さんの協力で無事終了できました。

更新していただいた方には、趣味の狩猟だけでなく、野生鳥獣対策としての捕獲にも協力していただいています。今後とも適正な鳥獣保護管理に御協力いただきますようお願いいたします。

